

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧  
**【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題2）**

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について  
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について  
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
1	絵本読み聞かせの予算がないので、代わりになるような取組ができないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【北山子育て企画担当課長、真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 ブックスタート事業、4歳児訪問事業、子育てサロン出前講座、こどもみりサポートネット事業、ボランティアグループや東淀川図書館との連携など、既存事業と新規事業の中で取り組んでいきます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
2	絵本読み聞かせの機会が減り、ボランティアの活動の機会が減っているかもしれない。予算の削減は仕方ないかもしれないが、各小学校の図書ボランティアに声掛けをしてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 絵本読み聞かせの普及啓発は必要と考えています。特定の地域で来ていただくのではなく、いろいろな形で広く普及啓発を行います。 委託ではなく、既存事業と新規事業の中で取り組んでいきます。 【北山子育て企画担当課長】 現在活動いただいているボランティアとの連携を進めたり、新たなボランティアの育成に取り組んだりします。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
3	区の人口について、家賃が安いから住むが、就学時に引っ越してしまう。子育て世代に対し、地域であれば良いと思うサポートについてのアンケートや意見聴取を乳幼児健診や入園・入学時にできないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【北山子育て企画担当課長】 転出理由は、家賃の安さだけではなく、保護者の転勤など様々な理由が考えられます。ニーズの把握は重要だと考えています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
4	小学校入学前に配慮が必要な家庭を学校側がもっと把握して支援ができれば、スムーズな学校生活につながれるのではないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	保育所・幼稚園等版こどもサポートネット事業で各家庭の状況を区役所が把握しており、小学校入学時には小学校との連携を図っていきます。	保健福祉課 (子育て・教育)
5	具体的取組2-3-2 取組内容①について「立案段階」の立案とは具体的にどのようなことか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 区長と校長先生が話し合う場として区教育行政連絡会があり、意見を聞きながら取り組んでいます。 また、区政会議教育・健康・福祉部会の委員の皆さまは、区教育会議の委員を兼ねていただいております、皆さまからのご意見についても、事業実施にあたっての参考とさせていただきます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
6	学校協議会への参加者に高校生・大学生を入れてはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 学校協議会については、各学校園に設置された組織となっています。	学校協議会の委員は、大阪市立学校協議会運営規則において校園長と区長が候補者を推薦し教育委員会が任命することとなっています。 また、学校協議会運営の手引きにおいて、委員の推薦については、PTA役員や町会役員、学識経験者などを想定したものと解釈できる内容になっています。必ずしも高校生や大学生が参加できないというものではありませんが、その役割を認識し担える方の推薦が必要となります。	保健福祉課 (子育て・教育)
7	将来ビジョン（P6）のサービスが必要なこどもや…について、「サービス」という表現に違和感がある。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【中尾保健副主幹】 検討します。	ご意見を踏まえて、「サービス」から「支援」という表現に変更します。	保健福祉課 (保健企画)
8	将来ビジョン（P6）の教育環境や読書環境の充実について、どう充実を図るのかを記載してほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	将来ビジョンに基づく具体的な取組を令和4年度東淀川区運営方針（案）の経営課題2に記載しています。運営方針の具体的な取組を実施するなかで教育環境や読書環境の充実を図ります。	保健福祉課 (子育て・教育)
9	課題学習事業について、特定の事業を活用することで、地域にある個人の塾（その収入で生活している人）が不利益を被らないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 民間の塾は、学年を先に進んで学習しますが、こぶしのみり塾は基礎学力の定着を目的としており、すみ分けができていますと考えています。受講料が安いので民間塾を圧迫している可能性はありますが、こどもの学力を向上させるうえで、様々な選択肢が必要であるとと考えています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
10	モデル校からでも学校の土曜授業との連携ができないか。各地域が学校と連携して取り組んでいる事業について、教育・健康・福祉部会で、相互に情報共有できないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 土曜授業は学校長の裁量により実施しています。 【北山子育て企画担当課長】 各地域が学校と連携して取り組んでいる事業について、教育・健康・福祉部会（学習会等）で委員から情報提供をしていただき、情報共有する機会をつくりたいと考えております。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
11	健診や窓口での手続きが一人で不安（困難）な場合、同行してくれるようなボランティアや支援があれば良い。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 職員が付き添ったり、同行することも対応しています。 【中尾保健副主幹】 出産前から支援している場合もあります。 育てにくさや支援を必要とする養護者には、地域担当保健師が妊娠前から支援を開始し、出産前準備や出産後の手続き、予防接種や健診の来所に結びつく支援や育児相談等きめ細かく対応しています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育) ・ 保健福祉課 (保健企画)
12	経営課題2-2 ICTを活用した対象ごとのコミュニティ（同世代が集まれる場）づくりができないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【北山子育て企画担当課長】 保育所等に入る前からの保護者のつながりが重要とご意見をいただいておりますので、どういったことができるのかを検討していきます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
13	青少年育成事業へのこどもの参加が少ないのではないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【北山子育て企画担当課長】 青少年指導員や青少年福祉委員などの団体が、青少年が参加する事業を実施しています。参加者が少ないことが必ずしも問題ではないと考えます。時代とともに青少年の現状と課題も変化しますので、青少年育成事業の実施においては、区役所も連携して取り組んでまいります。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
14	すべてのこどもが生きる力を身に付けることができる仕組みが整っているか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 こどもが生きる力を身に付けるためには、地域と学校と区役所が連携する必要があります。地域と学校の間で学校協議会、学校と区役所で区教育行政連絡会議、区役所と地域の間で教育会議（区政会議教育・健康・福祉部会）という会議体を設けて取り組んでいます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題2）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
15	児童虐待、貧困、ヤングケアラーが見えて、支援ができているのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】</p> <p>ヤングケアラーという言葉自体にまだ馴染みがないので、まず実態調査を行い、言葉の意味を理解していただいたうえで、相談窓口（子育て支援室）を設置して取組を進めていくということを今年度より始めています。</p> <p>【北山子育て企画担当課長】</p> <p>ヤングケアラーについては、大阪市立中学校生徒を対象としたヤングケアラー実態調査の結果（速報）が本日、公表されました。今後、大阪市内で調査結果の分析を進め、具体的な取組内容を検討していきます。</p> <p>こどもの貧困対策については、「大阪市こどもの貧困対策本部」を立ち上げ、平成28年の実態調査により確認された課題へ対応していくため、「大阪市こどもの貧困対策推進計画」を策定し、多角的に取組を進めています。</p> <p>経済的な課題だけでなく、ソーシャルキャピタルの欠如（つながりがない）、ヒューマンキャピタルの欠如も関係しており、「学びの支援の充実」、「家庭生活の支援の充実」、「つながり・見守りの仕組みの充実」、「生活基盤の確立支援の充実」を相互に連携して取組を進めていきます。</p>	回答済	保健福祉課 （子育て・教育）
16	「支援が必要な世帯」の具体的な基準を明記して誰もが分かるように見える化してほしい。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】</p> <p>こどもサポートネット事業の目的は貧困世帯等を福祉制度に繋げるなど支援することです。小中学校においてチェックシートに基づき、支援世帯をあげていただく仕組みになっており、基準はあります。</p>	回答済	保健福祉課 （子育て・教育）

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
1	将来ビジョン（P7）めざす状態1項目に地域のこどもから高齢者、障がいのある方など…とあるが、こどもから高齢者に障がい者も含まれていると思うので、障がい者だけ特筆するべきなのか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 障がい者への支援は行政にとっても地域にとっても大きな柱のひとつであり、とらえ方は様々あると思いますが、現在の記載内容から変更する予定はありません。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
2	地域福祉コーディネーターの活動を地域に認知してもらうための公助のサポートはできているのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の6番、9番で回答済  【参考】 6番：各地域の福祉会館等を利用し、地域福祉コーディネーターが身近な相談の窓口となっています。広報紙やホームページ等で周知していきます。 9番（抜粋）：認知度向上については、引き続き広報紙やホームページにて周知していきます。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
3	地域福祉コーディネーターの存在は一部の人だけが知っていて、地域の人はまだ知らない。広報に力をいれるべきではないか。（どんな相談を受けているか等を例示）	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 地域の福祉、防災、保健の取組を推進していくために重要だと考えているので、学習会の場を活用し、共有していただきたいと考えています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
4	地域別保健福祉計画策定済の地域に策定してよかった事など話してもらい他地域の策定につなげてはどうか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 地域の福祉、防災、保健の取組を推進していくために重要だと考えているので、学習会の場を活用し、共有していただきたいと考えています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
5	地域別保健福祉計画につなげるアセスメントについて、計画の策定だけでなく、概略を地域で広く共有して、みんなで取り組む（日々の活動、見守り、支援等）ツールのひとつにできればいいのではないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の13番にあるように地域福祉コーディネーターの業務の一つとして位置づけられており、取組を進めています。  【参考】 13番（抜粋）：地域福祉コーディネーターは区全体や地域の生活・福祉課題を的確に把握して、行政と連携し、地域とともに課題解決に取り組むことができる中間支援機能を有し、地域版の保健福祉計画の策定や更新に向け、地域の方と一緒に地域の社会資源を把握するほか、地域の強みや弱み等についてのアセスメントを令和3年度後半からスタートし4年度も取り組んでいきます。なお、アセスメントの内容は東淀川区社会福祉協議会や区役所と共有しています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
6	市営住宅の空き部屋や商店街の空き店舗に居場所や相談部屋を作ってはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の6番で回答済  【参考】 6番：各地域の福祉会館等を利用し、地域福祉コーディネーターが身近な相談の窓口となっています。広報紙やホームページ等で周知していきます。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
7	具体的取組3-3-2 プロセス指標について、つながる場の職員の認知度も加えてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の21番で回答済  【参考】 21番：毎年、新規採用職員や当区への転入職員に対し研修を実施しています。しかしながら過去に研修を受講した職員等で「つながる場」の認知度が薄れてきているようなケースも見受けられますので、改めて研修資料の全職員への配布など、職員への認知度向上に努めてまいります。	区役所職員向けの研修については、毎年、新規採用者及び当区への転入職員に対する研修を実施するとともに、毎年、全職員向け研修資料を配布することで、職員の認知度向上に努めてまいります。 令和4年度運営方針へのプロセス指標への追加は行いませんが、職員の認知度の現状を把握するとともに周知方法の有効性を検証し、結果により来年度以降の運営方針のプロセス指標に設定するかについて検討してまいります。	保健福祉課 (保健福祉)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について  
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について  
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
8	コロナ禍で集まることが難しい中で、孤立せずに声掛け等していくには地域の力なくしては厳しいが、具体的にどう動けばいいかわからない。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の4番、5番で回答済</p> <p>【参考】</p> <p>4番、5番：避難行動要支援者名簿のうち同意が得られた方について地域提供リストを作成し、それに基づき見守り相談室や地域福祉コーディネーターが家庭訪問等見守り活動を行っています。また、同意の得られていない方へ同意いただけるよう働きかけを行っています。家庭訪問に応じていただけないなら、お手紙を投函する等し、相手の反応をみながら細く長くつながる関りも方法の一つだと思います。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
9	ひがよどなごみ勉強会事業の予算減について、委託費減（人を減らす）で勉強会に来ることもたちへのデメリットとならないのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>コロナ禍で参加者が減少している実態があり、現状に見合った予算としました。参加者が増えた場合は、運営方法を工夫して、質を落とさず事業を実施していきます。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
10	100歳体操参加者をこども食堂のボランティアスタッフとして活躍してもらうことで高齢者の健康と生きがいづくりにつながるのではないのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	—	区役所としてご意見のような事業を行う予定はございませんが、すでに、高齢者が子育てサロンや食事サービス等のボランティアスタッフとして活動されています。また、大阪市の事業として「介護予防ポイント事業」（高齢者が地域でボランティア活動を行うことにより換金可能なポイントを獲得するもの）があり、引き続きこのような事業をお知らせし高齢者のボランティア活動を促進することなどにより、高齢者の健康と生きがいづくりに取り組んでまいります。	保健福祉課 (保健福祉)
11	健康づくりの取組としてシェアサイクル等自転車を活用した外出促進で閉じこもり防止ができないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>シェアサイクル等自転車を活用した外出促進の事業実施予定はありません。町会に入っていないでも100歳体操ができる拠点がたくさんあるので、ご活用ください。また、「脳トレ」を活用し外出の機会促進につなげている地域があるとのことです。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
12	コロナ禍での体力低下が不安。密を避けて、軽い運動を家でできるオンライン体操があれば良い。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>オンライン体操については、大阪府が配信しています。</p>	<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000425655.html">https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000425655.html</a>	保健福祉課 (保健福祉)
13	身体障がい者相談員、知的障がい者相談員に精神障がい者がどうして入っていないのか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【井手保健福祉課長代理】</p> <p>身体障がい者相談員、知的障がい者相談員の制度は何十年も続いている制度であり、障がい者相談支援センターもなく、身近に相談できるところがなかった時代に始まっています。精神障がい者については、現在、大阪府にこころの相談センターや身近に相談支援事業所ができていますので、新たに相談員を設置する予定はありません。</p> <p>【原保健福祉課長】</p> <p>精神障がい者当事者同士やご家族同士が悩みを共有する場を区役所が主催で開催していたり、地域の中に自助グループ等もあります。</p>	<p>身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員制度はそれぞれの法律に基づいて昭和42年及び43年に設置されていますが、精神障がい者相談員は法律に規定されておらず、関係局にも確認しましたが本市では経過は不明ですが設置されておりません。ただ、大阪府では健康局の「大阪市こころの健康センター」において、精神障がい者の当事者であるピアサポーターを養成し、家族教室や市民向け講座等に講師として参加するなどしています。</p> <p>また、「大阪市こころの健康センター」では大阪府全域を対象として、精神保健福祉士や保健師、臨床心理士等が各種相談を受け付けております。区役所では精神保健福祉相談員、保健師、精神科医師が精神障がい者の相談に対応しています。</p> <p>また、精神障がい当事者に相談する場や集う場もございます。例えば東淀川区役所では、統合失調症の方を対象に、グループワーク等を行う「地域生活向上教室」、アルコール問題からの回復を目指している方やご家族を対象に、講義や体験談を語り合う「酒害教室」、統合失調症の方のご家族を対象に、講義やミーティング等を行う「家族教室」を毎月1回開催しております。家族教室の講師として、上記、ピアサポーターの方にお話いただく事もございます。</p>	保健福祉課 (保健福祉)
14	前回の部会での意見と対応一覧（資料4）がわかりやすく、振り返りができた。用語集も良かった。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	引き続き、資料の充実に取り組んでいきます。	総務課 (総合企画)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について  
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について  
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
15	【経営課題1】 今後5年間の施策の方向性について、文章が長すぎて入ってこない。2～3文にわけてはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	ご意見いただいた内容につきましては、地域課題となっており多くの取り組むべき課題があり、それをご理解をいただくため出来るだけ簡潔にまとめたものとはなっております。	地域課（地域）
16	【経営課題1】 2つの大学との連携について、実績等を教えてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	平成18年に大阪経済大学と大阪成蹊学園との間で、地域コミュニティの推進や地域福祉の充実等の連携・協働を掲げた基本協定のほか、各大学と防災に関する協定を締結しています。 連携の取組として、大阪経済大学とは高齢者向けLINE講座、わくわく！いきいき百歳体操での連携、避難所開設訓練等を、大阪成蹊大学とは東淀川区オリジナル婚姻届けのデザインや、防災課題を解決するための学習の取組として、避難所に掲示するピクトグラムを用いたベタッとステッカー、紙芝居、防災漫画の作成など、幅広い分野での協働を行っています。	総務課 （総合企画）
17	【経営課題5】 5-4のめざす状態について、職員が確実に実行していくという意識を持って取り組めば、実現できるのではないか。 アウトカム指標については99%をめざしてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	すべての職員が「東淀川区の発展のために尽力したい。東淀川区を今以上に良くしていきたい。」と思えるよう、戦略に基づいた職員づくりを進めています。 アウトカム指標については、令和3年度の運営方針では「令和3年度末までに90%以上」と設定していましたが、令和2年度（92.14%）に目標を達成することができたことから、次の3～5年間の目標として、前年度の割合を下回ることがないように、「令和8年度末まで毎年度90%以上を維持する」こととしています。	総務課（総務）